連携サービスの認証情報 更新マニュアル

WASABI SWITCH をご利用の店舗様へ ｜ 2026年10月22日版 ｜ 株式会社ワサビ サポート部

はじめに

WASABI SWITCH（以下、WS）と連携している各モール・配送業者・メールなどについて、パスワードやAPIキーなどの認証情報の更新をお願いしております。 お手数をおかけしますが、**貴店でご利用中のサービスのみ**、本マニュアルの手順に沿って対応をお願いいたします。

基本の流れ

1. 各サービスの管理画面、またはWSの「モール設定」から直接、パスワードの変更やAPIキーの再発行を行います。
2. WSの該当する設定画面に、新しいパスワード・キーを登録（または再認証）します。

「 弊社からのご案内後 」と記載した手順は、弊社側の準備が完了してから行う必要があります。準備が整い次第ご連絡しますので、それまでお待ちください。

期限のある項目

- **Shopee：2026年10月23日（金）19時ごろまで**に対応をお願いします。期限を過ぎると連携が停止します。
- eBay：10月27日（火）ごろまでに対応をお願いします。
- LAZADA：再認証の期限は、弊社から別途ご案内します。

対象サービス一覧

サービス名をクリックすると、該当の手順ページに移動します。

サービス	対応時期	WSの設定場所
1. 国内モール		
ヤフオク（競りナビ）	一部は弊社のご案内後	モール設定 > 競りナビヤフオク
Yahoo!ショッピング（併売ヤフオク）	一部は弊社のご案内後	モール設定 > Yahoo!ショッピング
ヤフオク個人	一部は弊社のご案内後	モール設定 > ヤフオク個人
楽天（SKU）	弊社からのご案内後に実施	モール設定 > 楽天市場（SKU）
FutureShop	一部は弊社のご案内後	モール設定 > FutureShop
ラクマ	弊社からのご案内後に実施	モール設定 > ラクマ
au PAY マーケット（wowma）	今すぐ対応できます	モール設定 > wowma
Qoo10	今すぐ対応できます	モール設定 > Qoo10
メルカリ	今すぐ対応できます	モール設定 > メルカリ
MOLTS	一部は弊社のご案内後	モール設定 > MOLTS
BUYMA	弊社からのご案内後に実施	モール設定 > BUYMA
ジモティー	今すぐ対応できます	モール設定 > ジモティー
スニダン（SNKRDUNK）	今すぐ対応できます	モール設定 > スニダン
2. 自社EC・カートシステム		
Shopify	弊社からのご案内後に実施	モール設定 > Shopify
SHOPLINE	今すぐ対応できます	モール設定 > SHOPLINE

3. 海外モール		
Shopee	今すぐ対応できます	モール設定 > Shopee
Amazon（SP-API）	連携できない場合のみ	モール設定 > Amazon
eBay	今すぐ対応できます	モール設定 > eBay
Walmart	今すぐ対応できます	モール設定 > Walmart
LAZADA	弊社からのご案内後に実施	モール設定 > LAZADA
Chrono24	今すぐ対応できます	モール設定 > Chrono24
JOOM	今すぐ対応できます	モール設定 > JOOM
Yahoo!台湾ショッピング	今すぐ対応できます	モール設定 > 台湾Yahooショッピング
Googleショッピング	弊社からのご案内後に実施	モール設定 > Googleショッピング
Luxclusif	店舗様の作業は不要です	—
4. 配送業者		
ヤマト運輸	今すぐ対応できます	基本設定 > 会社設定 > ヤマト設定
ゆうパック	今すぐ対応できます	基本設定 > 会社設定 > ゆうパック設定
EMS（国際郵便）	今すぐ対応できます	基本設定 > 会社設定 > EMS設定
DHL	今すぐ対応できます	基本設定 > 会社設定 > DHL設定
FedEx	今すぐ対応できます	基本設定 > 会社設定 > FedEx設定
UPS	弊社からのご案内後に実施	基本設定 > 会社設定 > UPS設定
SpeedPAK	一部は弊社のご案内後	基本設定 > 会社設定 > SpeedPAK設定
佐川急便	店舗様の作業は不要です	—
5. メール		
メール（SMTP／POP認証）	今すぐ対応できます	メール > アカウント設定
Microsoft 365（OAuth2）	弊社からのご案内後に実施	メール > アカウント設定
Gmail（OAuth2）	弊社からのご案内後に実施	メール > アカウント設定
6. その他の連携サービス		
remove.bg（背景削除）	今すぐ対応できます	システム設定 > パラメーター設定
外部連携（FTP）	今すぐ対応できます	外部連携 > 各パターンのFTP設定

1. 国内モール

ヤフオク（競りナビ）

一部は弊社のご案内後

手順

1. Yahoo! JAPAN IDのパスワードを変更してください。
2. Yahoo!ビジネスアカウントのパスワードを変更してください。
3. 弊社からのご案内後 公開鍵を取得し直し、WSのモール設定を更新してください。
4. 公開鍵バージョンも更新してください。
5. 「認証してリフレッシュトークンを取得」ボタンをクリックしてください。認証後、リフレッシュトークンが画面に表示されたら連携可能となります。

WSの設定場所 モール設定 ＞ 競りナビヤフオク

ご注意 • 公開鍵の取得は、Yahoo側の手続き完了後に弊社からご案内します。

▲ 一覧に戻る

Yahoo!ショッピング（併売ヤフオク）

一部は弊社のご案内後

手順

1. Yahoo! JAPAN IDのパスワードを変更してください。
2. Yahoo!ビジネスアカウントのパスワードを変更してください。
3. 弊社からのご案内後 公開鍵を取得し直し、WSのモール設定を更新してください。
4. 公開鍵バージョンも更新してください。
5. 「認証してリフレッシュトークンを取得」ボタンをクリックしてください。認証後、リフレッシュトークンが画面に表示されたら連携可能となります。

WSの設定場所 モール設定 ＞ Yahoo!ショッピング

ご注意 • 公開鍵の取得は、Yahoo側の手続き完了後に弊社からご案内します。

▲ 一覧に戻る

ヤフオク個人

一部は弊社のご案内後

手順

1. Yahoo! JAPAN IDのパスワードを変更してください（先に変更いただけます）。
2. 弊社からのご案内後 「リフレッシュトークン」の「Y!ログイン」ボタンをクリックし、認証後にリフレッシュトークンを取得してください（画面にリフレッシュトークンが表示されていれば成功です）。
3. 弊社からのご案内後 「cookie手動設定」の「登録」ボタンをクリックしてください（画面にcookieが表示されていれば成功です）。

WSの設定場所 モール設定 ＞ ヤフオク個人

ご注意 • 手順2・3は、Yahoo側の手続き完了後に弊社からご案内します。

▲ 一覧に戻る

楽天（SKU）

弊社からのご案内後に実施

手順

1. WSにR-Login ID／パスワードを登録している場合は、RMSでR-Loginのパスワードを変更してください。
2. 次の2つのFTPアカウントのパスワードを変更してください。（楽天GOLDのFTP／CSV商品一括編集のFTP）
3. RMSにログインし、「RMSメインメニュー ＞ 店舗様向け情報・サービス ＞ 各種申請・設定変更 ＞ システム開発企業からのAPIアクセス許可設定」を開いてください。
4. 利用製品一覧で、製品名「ワサビスイッチ_v2」の右端にある「確認」を押してください。
5. 製品が利用するAPIの一覧の一番下にある「アクセス承認」を押してください。
6. 新たに発行されたライセンスキーを、WSのモール設定の「API licenseKey」に登録し直してください。1・2で変更したパスワードもあわせて更新してください。
7. Rakuten Web Serviceにログインし、WSで使用しているアプリIDを無効化してください。
8. 「＋アプリID発行」から新しいアプリIDを発行してください（入力内容は参考資料「楽天ウェブサービスのAPI移行について」をご確認ください）。
9. 発行された「アプリケーションID」をモール設定の「楽天商品検索API用アプリID」に、「アクセスキー」を「楽天商品検索APIアクセスキー」に入力してください。
10. 「この内容で登録する」を押したあと、「接続テスト」で正常に連携できることを確認してください。

WSの設定場所 モール設定 ＞ 楽天市場（SKU）

ご注意
- 現在、楽天側で連携を停止しています。作業の開始時期は弊社からご案内します。
- 弊社で新しいベンダーライセンスを発行しているため、店舗様による「アクセス承認」が必要です。
- 「API serviceSecret」は弊社発行の値です。ご不明な場合は担当サポートまでお問い合わせください。

参考資料
- 【楽天市場 API】ベンダーライセンス移行方法
- 【要対応/楽天市場】楽天ウェブサービスのAPI移行について

▲ 一覧に戻る

FutureShop

一部は弊社のご案内後

手順

1. WS連携に使っている管理画面ログイン用アカウントのパスワードを変更してください。
2. WS連携に使っているFTPアカウントのパスワードを変更してください。
3. 弊社からのご案内後 API認証情報（クライアントID／クライアントシークレット／APIキー／APIパスフレーズ）を再発行してください。
4. 変更・再発行した情報を、WSのモール設定に登録し直してください。

WSの設定場所 モール設定 ＞ FutureShop

ご注意
- API認証情報はFutureShopから発行されるもので、管理画面からは変更できません。手続き方法は弊社からご案内します。
- 現在、FutureShop側でWS用のAPIキーを停止しています。

▲ 一覧に戻る

ラクマ

弊社からのご案内後に実施

手順

1. ラクマの認証情報（ラクマAPIパスワード、Client Secret）を変更してください。
2. WSのモール設定で、各項目を変更後の値に更新してください。

WSの設定場所 モール設定 ＞ ラクマ

ご注意
- 現在、ラクマ側で連携を停止しています。作業の開始時期は弊社からご案内します。

▲ 一覧に戻る

au PAY マーケット（wowma）

今すぐ対応できます

手順

1. wowmaのAPIキーを再発行してください。
2. 店舗管理画面のログインパスワードを変更してください。
3. FTPのパスワードを変更してください。
4. 変更・再発行した内容を、WSのモール設定に登録してください。

WSの設定場所 モール設定 > wowma

▲ 一覧に戻る

Qoo10

今すぐ対応できます

手順

1. Qoo10のログインパスワードを変更してください。
2. Qoo10の窓口へ連絡し、APIキーの再発行をご依頼ください。
3. WSのモール設定で、新しいパスワードとAPIキーを登録してください。

WSの設定場所 モール設定 > Qoo10

▲ 一覧に戻る

メルカリ

今すぐ対応できます

手順

1. メルカリの管理画面で、APIアクセストークンを再発行してください。
2. WSのモール設定に新しいトークンを登録してください。

WSの設定場所 モール設定 > メルカリ

▲ 一覧に戻る

MOLTS

一部は弊社のご案内後

手順

1. MOLTSのログインパスワードを変更してください（先に変更いただけます）。
2. 弊社からのご案内後 WSのモール設定で、MOLTSのパスワードを変更後の値に更新してください。

WSの設定場所 モール設定 > MOLTS

ご注意
- WSへの登録は、弊社側の準備が整い次第ご案内します。

▲ 一覧に戻る

BUYMA

弊社からのご案内後に実施

手順

1. 弊社からのご案内後 WSのモール設定で、BUYMAのアプリケーション認証を実行してください。

WSの設定場所 モール設定 > BUYMA

ご注意
- 弊社側の準備が整い次第ご案内します。それまでは作業をお待ちください。

▲ 一覧に戻る

ジモティー

今すぐ対応できます

手順

1. ジモティーのFAQページを参考に、ログインパスワードを再設定してください。
2. WSのモール設定で、パスワードを変更後の値に更新してください。

WSの設定場所 モール設定 > ジモティー

▲ 一覧に戻る

スニダン（SNKRDUNK）

今すぐ対応できます

手順

1. マイページからログアウトし、ログイン画面の「パスワードを忘れた方」をタップしてください。
2. 登録メールアドレスを入力し、再設定メールを送信してください。
3. 届いたメールのURLから、新しいパスワードを設定してください。
4. WSのモール設定で、パスワードを変更後の値に更新してください。

WSの設定場所 モール設定 > スニダン

▲ 一覧に戻る

2. 自社EC・カートシステム

Shopify

弊社からのご案内後に実施

手順

1. 弊社からのご案内後 アプリの再認証（再インストール）を実行してください。新しいアクセストークンが自動で取得・保存されます。

WSの設定場所 モール設定 > Shopify

ご注意 • 弊社側の準備が整い次第ご案内します。それまでは作業をお待ちください。

▲ 一覧に戻る

SHOPLINE

今すぐ対応できます

手順

1. 参考資料のマニュアルの手順に沿って、SHOPLINEの管理画面で新しいアプリを作成してください。
2. 新しいアプリのアクセストークンとアプリシークレットを、WSのモール設定に登録し直してください。

WSの設定場所 モール設定 > SHOPLINE

参考資料 SHOPLINE API設定マニュアル

▲ 一覧に戻る

3. 海外モール

Shopee

10/23（金）19時ごろまでに対応　今すぐ対応できます

手順

1. Shopee「Seller Center」で、ログインパスワードを変更してください。
2. WSのモール設定で、変更したパスワードを「ショップのパスワード」に入力してください。
3. 「ショップの承認」を押して、再認可してください。

WSの設定場所 モール設定 > Shopee

ご注意
- 必ず「パスワード変更 → ショップの承認」の順に行ってください。
- 旧キーは2026年10月23日（金）19時ごろに失効します。それまでに対応がない場合、Shopeeとの連携が停止します。
- アプリのパートナーID／パートナーキーは自動入力されているため、入力は不要です。

▲ 一覧に戻る

Amazon（SP-API）

連携できない場合のみ

手順

1. Amazonとの連携ができなくなった場合は、WSのモール設定からAmazonの認証をやり直してください。

WSの設定場所 モール設定 > Amazon

ご注意
- 連携が正常に動いている場合、作業は不要です。

▲ 一覧に戻る

eBay

10/27（火）ごろまでに対応　今すぐ対応できます

手順

1. WSのモール設定で、Auth'n'Authのトークン、OAuth（new security）のトークンを再取得してください。

WSの設定場所 モール設定 > eBay

ご注意
- 旧キーは1週間の猶予期間後（10/27ごろ）に使えなくなります。
- すでに連携ができなくなっている場合は、再認証を行ってください。

▲ 一覧に戻る

Walmart

今すぐ対応できます

手順

1. Walmartの開発者画面で、クライアントID／クライアントシークレットを再発行してください。
2. WSのモール設定に新しい値を登録してください。登録後、弊社で接続を確認します。

WSの設定場所 モール設定 > Walmart

▲ 一覧に戻る

LAZADA

弊社からのご案内後に実施

手順

1. 弊社からのご案内後 指定の期限までに、WSのモール設定から再認証を行ってください。

WSの設定場所 モール設定 > LAZADA

ご注意
- 再認証の期限は、弊社から日時を指定してご案内します。期限を過ぎると連携が停止します。
- リフレッシュトークンの期限が切れている接続も、継続してご利用の場合は再認証が必要です。

▲ 一覧に戻る

Chrono24

今すぐ対応できます

手順

1. Chrono24でAPIキーを再発行してください。
2. Webhookのシークレットを変更してください。
3. WSのモール設定で、APIトークンとWebhookシークレットを登録してください。

WSの設定場所 モール設定 > Chrono24

▲ 一覧に戻る

JOOM

今すぐ対応できます

手順

1. JOOMの管理画面で、OAuthアプリのクライアントシークレットを再発行してください。
2. WSのモール設定で、クライアントシークレットを更新してください。
3. 「Auth」ボタンから再認可し、新しいアクセストークン・リフレッシュトークンを取得してください。

WSの設定場所 モール設定 > JOOM

▲ 一覧に戻る

Yahoo!台湾ショッピング

今すぐ対応できます

手順

1. 台湾Yahooのストア管理画面で「ストア設定（商店設定）」→「サービス申請（服務申請）」→「一括アップロードAPI（大量上傳應用程式介面）」を開いてください。
2. 認証コード（驗證碼）と署名（簽章）を再発行してください。
3. 再発行ボタンがない場合は、tw-store-scm@yahooinc.com（件名に店舗名またはStore IDを記載）または担当営業へ再発行をご依頼ください。
4. WSのモール設定で、「API Key」に新しい認証コード、「Secret Key」に新しい署名を入力し、保存してください。

WSの設定場所 モール設定 > 台湾Yahooショッピング

ご注意
- Yahooへの依頼が必要な場合、再発行までお時間がかかることがあります。

▲ 一覧に戻る

Googleショッピング

弊社からのご案内後に実施

手順

1. 弊社からのご案内後 WSのモール設定でGoogleショッピングを開き、「OAuthリフレッシュトークン」の「認証してトークンを取得」をクリックしてください。
2. 「この内容で登録する」をクリックしてください。

WSの設定場所 モール設定 > Googleショッピング

ご注意
- Gmail（OAuth2）をご利用の場合は、メール設定の再認証も必要です（「Gmail（OAuth2）」を参照）。

▲ 一覧に戻る

Luxclusif

店舗様の作業は不要です

手順

1. 弊社で対応するため、店舗様の作業はありません。

WSの設定場所 —

ご注意
- お手続きが必要になった場合は、弊社から個別にご連絡します。

▲ 一覧に戻る

4. 配送業者

ヤマト運輸

今すぐ対応できます

手順

1. ヤマトビジネスメンバーズで、パスワードを変更してください。
2. WSの設定で、パスワードを変更後の値に更新してください。

WSの設定場所 基本設定 > 会社設定 > ヤマト設定

▲ 一覧に戻る

ゆうパック

今すぐ対応できます

手順

1. ゆうIDのログイン画面から、パスワードを変更してください。
2. WSの設定で、パスワードを変更後の値に更新してください。

WSの設定場所 基本設定 > 会社設定 > ゆうパック設定

▲ 一覧に戻る

EMS（国際郵便）

今すぐ対応できます

手順

1. 国際郵便マイページへログイン後、画面右下の「お客様情報確認」からパスワードを変更してください。
2. WSの設定で、EMSのログインIDとパスワードを変更後の内容に更新してください。

WSの設定場所 基本設定 > 会社設定 > EMS設定

▲ 一覧に戻る

DHL

今すぐ対応できます

手順

1. DHLの担当営業へ、アカウントナンバーの再発行をご依頼ください（発行まで約3営業日）。
2. DHL開発者ポータルの「DHL EXPRESS - MYDHL API」で、会社名のリンクをクリックしてください。
3. 「Change Password」から、JSON API Key／JSON API Secretを再発行してください。
4. WSのDHL設定に、新しいキーとシークレットを登録してください。

WSの設定場所 基本設定 > 会社設定 > DHL設定

ご注意
- アカウントナンバーの再発行をご依頼の際は、「新しい番号が届くまで旧番号を使えるようにし、発行後に旧番号を無効にする」よう担当営業へお伝えいただくことをおすすめします。

▲ 一覧に戻る

FedEx

今すぐ対応できます

手順

1. FedEx Developer Portalで、ご利用中のプロジェクトのシークレットを再生成してください（すぐに変更できます）。
2. WSのFedEx設定に、新しいシークレットを登録してください。

WSの設定場所 基本設定 > 会社設定 > FedEx設定

ご注意
- APIキーも作り直す場合（APIキーの追加、プロジェクトの作り直し）は、FedExへの申請をやり直す必要があり、3営業日ほどかかります。

▲ 一覧に戻る

UPS

弊社からのご案内後に実施

手順

1. 弊社からのご案内後 WSのUPS設定から、認証をやり直してください。

WSの設定場所 基本設定 > 会社設定 > UPS設定

ご注意
- 弊社側の準備が整い次第ご案内します。

▲ 一覧に戻る

SpeedPAK

一部は弊社のご案内後

手順

1. 参考資料の「SpeedPAK（eBay API）マニュアル」のSTEP3を参考に、新しいAPIキーとシークレットを発行してください。
2. 弊社からのご案内後 WSの会社設定で、新しいAPIキー・シークレットを登録し、SpeedPAKの再認証を行ってください。

WSの設定場所 基本設定 > 会社設定 > SpeedPAK設定

ご注意
- 現在、SpeedPAKとの連携を停止しています。WSへの登録は、連携再開のご案内後に行ってください。

参考資料 SpeedPAK（eBay API）マニュアル

▲ 一覧に戻る

佐川急便

店舗様の作業は不要です

手順

1. 弊社で対応するため、店舗様の作業はありません。

WSの設定場所 —

▲ 一覧に戻る

5. メール

メール（SMTP／POP認証）

今すぐ対応できます

手順

1. ご利用のメールサービス（レンタルサーバー、Xserver、さくら等）の管理画面で、WSに設定しているメールアカウントのパスワードを変更してください。
2. WSで「SMTP認証パスワード」「POPパスワード」を新しいパスワードに更新してください。
3. 「この内容で登録する」で保存してください。

WSの設定場所 メール > アカウント設定

ご注意
- 「SMTP認証方式」がOAuth2（Microsoft 365／Google）の場合は、次の各項目をご覧ください。

▲ 一覧に戻る

Microsoft 365（OAuth2）

弊社からのご案内後に実施

手順

1. 弊社からのご案内後 WSで「SMTP認証方式」がOAuth2（Microsoft 365）になっていることを確認し、再認証を行ってください。
2. 表示されるポップアップでログインし、画面の指示に従って進めてください。
3. 「REFRESH_TOKEN」欄にトークンが入ったことを確認し、「この内容で登録する」で保存してください。

WSの設定場所 メール > アカウント設定

ご注意
- 今後もう一度、再認証をお願いする予定です。その際も改めてご案内します。

▲ 一覧に戻る

Gmail（OAuth2）

弊社からのご案内後に実施

手順

1. 弊社からのご案内後 WSで「SMTP認証方式」がOAuth2（Google）になっていることを確認し、「認証を行う」から再認証を行ってください。
2. 「REFRESH_TOKEN」欄にトークンが入ったことを確認し、「この内容で登録する」で保存してください。

WSの設定場所 メール > アカウント設定

ご注意
- 今後もう一度、再認証をお願いする予定です。その際も改めてご案内します。
- Googleショッピングをご利用の場合は、モール設定のトークンも再取得してください（「Googleショッピング」を参照）。

▲ 一覧に戻る

6. その他の連携サービス

remove.bg（背景削除）

今すぐ対応できます

手順

1. remove.bgの管理画面にログインし、API Keyを再発行してください。
2. WSのパラメーター設定で、「BACKGROUND_REMOVAL_API_KEY」に新しいAPI Keyを入力してください。
3. 「この内容で登録する」をクリックしてください。

WSの設定場所 システム設定 > パラメーター設定

▲ 一覧に戻る

外部連携（FTP）

今すぐ対応できます

手順

1. 外部連携でご利用中の連携先FTPのパスワードを変更してください。
2. WSの外部連携に保存されているFTPパスワードを、すべて新しい値に更新してください。

WSの設定場所 外部連携 ＞ 各パターンのFTP設定

ご注意
- 複数のパターンを登録している場合は、すべてのパターンで更新が必要です。更新漏れにご注意ください。

▲ 一覧に戻る

お問い合わせ

手順がご不明な場合や、作業後に連携がうまくいかない場合は、弊社サポートまでお気軽にご連絡ください。